

「シュガーホール」はさとうきび畑に囲まれていることから名付けられた。
背後には中城湾と佐敷干潟が広がる。



Sugar Hall

南城市文化センター シュガーホール

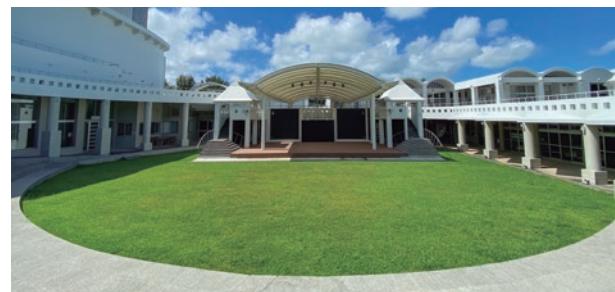
沖縄県内唯一。音楽専用ホールがあるという、まちのステイタス。

南城市文化センターは、芸術文化・地域文化の振興拠点として1994(平成6)年に完成しました。沖縄県唯一のクラシック専用音楽ホールであるシュガーホールや、野外ステージ「つきしろ広場」、各種サークル等に活用できるリハーサル室などを併設しています。

これまで、世界的な音楽に触れることができる場として、数多くのアーティストがシュガーホールのステージに立ち、市民・県民に上質な音楽を提供してきました。

同時に、次世代の育成にも力点を置いています。「おきでんシュガーホール新人演奏会」はクラシックにおける新人音楽家の登竜門として認知され、これまで世界的なアーティストを数多く輩出しています。このほか、中学生がオーケストラを体感できる「バックスステージツアー」や、小中学校へのアウトリーチ活動も積極的に行ってきました。

シュガーホールは、地域住民が自ら芸術文化を創造する場でもあります。ジュニアコーラス、女声コーラス「ウイングスなんじょう」、シニア歌声サークル「きらり」といった、



シュガーホールを拠点に活動する市民コーラスの存在は、まさにその象徴と言えます。また、世代を超えた市民が参加し、レッスンを重ねる市民ミュージカルは多くの市民の絆を深め、感動を生み出してきました。

これからもシュガーホールは「多様な文化芸術が育ち、広く親しまれ、響き合うまち」という理想像の実現に向けて、プロフェッショナルと市民、グローバルとローカル、多種多様なジャンルがつながり、響き合う結節点として輝きを放ち続けます。

The Nanjo City Cultural Center includes Sugar Hall, which is the only large scale music performance facility in Okinawa dedicated to classical music. There is an outdoor stage 'Tsukishiro Hiroba' and a rehearsal room that can be used for various types of groups.



左上/3つの市民コーラスがシュガーホールを拠点に活動。右上/野外で開催される「Jazz in Nanjo」。左下/ミュージカル「太陽の門」を国民文化祭で上演。右下/新人音楽家のオーディションを開催。



シュガーホールは、音楽を中心とした舞台芸術の数々に最高の状態でふれることのできる空間。約500席を収容。

Sugar Hall hosts three public choruses. A variety of performances are presented at the hall, including outdoor jazz events, musicals and the Newcomers' Concert, which has produced a number of world-class artists.